**滋 賀 県 景 況 調 査 票**

**回答期限：令和７年（2025年）６月９日（月）**

本調査は滋賀県内の景気動向の把握を目的として、四半期毎に実施しております。御回答可能な項目のみでも結構ですので、御協力をお願いいたします。（滋賀県外に事業所がある場合でも、滋賀県内の事業所の状況についての御回答をお願いします。）

御回答いただきました調査票の内容は統計的に処理し、個別企業名の公表や本調査の目的以外の使用はいたしませんので、御理解、御協力のほどお願いいたします。

**◆調査票の回答は「しがネット受付サービス」を御利用ください◆**

**＜パソコンで回答の方＞**

で検索いただき、滋賀県ホームページ内の「景況調査の回答はこちら」を選択してください。

【ＵＲＬ】しがネット受付サービス

https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys-alias/25fa00020101

**＜携帯電話、スマートフォンで回答の方＞**

左のＱＲコードを

読み取っていただき、

回答をお願いします。



**滋賀県景況調査**

**検索**

**【質問１】現状と今後の見通しについて①**

貴社の経営の状況について、該当する箇所に○をつけてコメントを御記入ください。（昨年同時期との比較）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 昨年(R6(2024)年４-６月期)と比べて | 昨年(R6(2024)年７-９月期)と比べて |
|  | **今期(R7(2025)年４-６月期)は** | **来期(R7(2025)年７-９月期)は** |
| 【業況(貴社)】 | (１.好転　 ２.不変 　　３.悪化) | (１.好転　 ２.不変　　 ３.悪化) |
| 【生産】※製造業のみ | (１.増加　 ２.不変　　 ３.減少) | (１.増加　 ２.不変　　 ３.減少) |
| 【売上額】 | (１.増加　 ２.不変　　 ３.減少) | (１.増加　 ２.不変　　 ３.減少) |
| 【採算(経常利益)】 | (１.黒字　 ２.収支同額 ３.赤字) | (１.黒字　 ２.収支同額 ３.赤字) |
| 【雇用(従業員)の水準】 | (１.過剰　 ２.適正　　 ３.不足) | (１.過剰　 ２.適正　　 ３.不足) |
| ＜コメント＞　例：中国の景気悪化の影響で生産・売上ともに停滞中であるが、○月の新製品発売により改善の見通し。 | | |

**【質問２】現状と今後の見通しについて②**

貴社の経営の状況について、該当する箇所に○をつけてコメントを御記入ください。（３か月前との比較）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 前期(R7(2025)年１-３月期)と比べて | 今期(R7(2025)年４-６月期)と比べて |
|  | **今期(R7(2025)年４-６月期)は** | **来期(R7(2025)年７-９月期)は** |
| 【製品在庫数量】  ※製造・卸売・小売業のみ | (１.増加　　２.不変　　３.減少) | (１.増加　　２.不変　　３.減少) |
| 【資金繰り】 | (１.好転　　２.不変　　３.悪化) | (１.好転　　２.不変　　３.悪化) |
| 【引合い(取引の状況)】 | (１.活発　　２.普通　　３.低調) | (１.活発　　２.普通　　３.低調) |
| ＜コメント＞　例：前期好決算につき資金繰りが好転したが、原材料高騰の影響により悪化する見通し。 | | |

**【質問３】エネルギー・原材料価格の上昇の影響について**

**問１**　エネルギー・原材料価格の上昇が貴社に及ぼす影響について、**最も適当なものを１つ**選択し、番号を御記入ください。

**選択肢**

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① 悪影響がある | ② 少し悪影響がある | ③ 影響はない |
| ④ 少し好影響がある | ⑤ 好影響がある | ⑥ 分からない |

※問１で ①・②と答えた方 → 問２、問３の回答をお願いします。  
　　〃　 ③～⑥ と答えた方 → 【質問４】 の回答をお願いします。（問２・問３の回答は不要です。）

**問２**　エネルギー・原材料価格の上昇が貴社へ及ぼす悪影響の内容について、**最も適当なものを１つ**選択し、番号を御記入ください。（「⑥その他」は、具体的な内容も御記入ください。）

**選択肢**

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① 燃料費の上昇（ガソリン代等） | ② 仕入価格の上昇 | ③ 光熱費の上昇（電気・ガス料金） |
| ④ 輸送費の上昇 | ⑤ 売上の減少 |  |
| ⑥ その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) | | |

**問３**　エネルギー・原材料価格の上昇について、貴社ではどのような対策をお考えですか。**最も適当なものを１つ**選択し、番号を御記入ください。（「⑨その他」は、具体的な内容も御記入ください。）

**選択肢**

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ① 経費の削減 | ② 販売価格への転嫁 | ③ 仕入先との値下げ交渉 | ④ 仕入先の変更 |
| ⑤ 代替品の検討 | ⑥ 省エネ設備の導入 | ⑦ 事業の縮小 | 1. 特になし |
| 1. その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　) | | | |

**【質問４】エネルギー・原材料価格の上昇による販売価格への影響について**

**問１**　エネルギー・原材料価格の上昇によるコスト増加の影響を受けて、貴社の製品・サービスの販売価格にコスト増加分をどの程度転嫁していますか。**最も適当なものを１つ**選択し、番号を御記入ください。

（「⑧その他」は、具体的な内容も御記入ください。）

**選択肢**

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ① １００％転嫁 | ② ８０～９９％転嫁 | ③ ５０～７９％転嫁 | ④ ２０～４９％転嫁 |
| ⑤ １～１９％転嫁 | ⑥ 転嫁していない | ⑦ コスト増加の影響はない | |
| ⑧ その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |

※問１で ①・⑦と答えた方 →【質問５】の回答をお願いします。（問２、問３の回答は不要です。）  
　　〃　 ②～⑥・⑧ と答えた方 → 問２、問３の回答をお願いします。

**問２**　エネルギー・原材料価格の上昇によるコスト増加の影響を受ける中、貴社の製品・サービスの販売価格にコスト増加分を価格転嫁できない理由について、**最も適当なものを１つ**選択し、番号を御記入ください。（「⑥その他」は、具体的な内容も御記入ください。）

**選択肢**

|  |
| --- |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 取引先または消費者の理解が得られない | 1. 競合他社との価格競争（値上げによる売上減少等） |
| 1. 長期契約のため価格改定が困難 | 1. 自社努力によりコスト増加分を吸収可能 |
| 1. 自社の交渉力、または交渉自体が難しい |  |
| 1. その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |

**問３**　エネルギー・原材料価格の上昇によるコスト増加の影響を受ける中、貴社の製品・サービスの販売価格に価格転嫁が困難なコストについて、**当てはまるものをすべて選び**、番号を御記入ください。（「④その他」は、具体的な内容も御記入ください。）

**選択肢**

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 原材料費 | 1. エネルギーコスト（電気代、ガス代、燃料費等） | 1. 労務費 |
| 1. その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

**【質問５】米国の追加関税措置による影響について**

**問１**米国の追加関税措置が貴社へ及ぼす影響について、**最も適当なものを1つ**選択し、番号を御記入くださ

**選択肢**

い。

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①悪影響がある | ②少し悪影響がある | ③影響はない |
| ④少し好影響がある | ⑤好影響がある | ⑥分からない |

　※問１で①・②と答えた方　→　問２、問３、問４ の回答をお願いします。

　　　〃　③～⑥と答えた方　→　問３、問４ の回答をお願いします。

**問２**　米国の追加関税措置が貴社へ及ぼす悪影響の内容について、**当てはまるものをすべて**選択し、番号を御

記入ください。

　　（「⑧その他」は、具体的な内容も御記入ください。）

**選択肢**

|  |
| --- |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 米国への輸出量の減少 | 1. 米国以外の国や地域への輸出量の減少 |
| 1. 国内向け出荷量の減少 | 1. 資金繰りの悪化 |
| 1. 雇用維持の困難化 | 1. 賃上げ実現の困難化 |
| 1. 世界的な景気後退による売上高・利益率の減少 |  |
| 1. その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) | |

※裏面へ続く

**問３**　米国の追加関税措置を受けて、貴社での取組や対策について、**当てはまるものをすべて**選択し、

番号を御記入ください。

　　（「⑩その他」は、具体的な内容も御記入ください。）

**選択肢**

|  |
| --- |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 新たな販路を開拓する | 1. 商品等の高付加価値化 | 1. 新たな事業を展開する |
| 1. 既存事業の規模を縮小する | 1. 保有原材料や在庫量を減らす | 1. コスト（人件費含む）を削減する |
| 1. 価格転嫁をする | 1. 設備投資を抑制する | 1. 未定（わからない） |
| 1. その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) | | |

**問４**　米国の追加関税措置を受けて、滋賀県にどのような支援を求めますか。**具体的な内容**を御記入ください。

　　　（自由記述）

|  |
| --- |
|  |

　質問は以上です。最後に以下の**企業概要**を御記入ください。

**◆企業概要**：貴社名、事業所所在地等を御記入ください。※の項目は当てはまるものに○をつけてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貴社名 |  | | |
| 御担当者様名 |  | | |
| 事業所所在地 | 〒　　　－  滋賀県 | | |
| 電話番号 |  | ＦＡＸ番号 |  |
| E-mail | （メールでの調査票送付が可能であれば、御担当部署のメールアドレスを記入してください。） | | |
| 業種※ | ①製造業　　②建設業　　③卸売業　　④小売業　　⑤サービス業 | | |
| 事業内容 |  | | |
| 資本金※ | ①1,000万円以下　②1,000万円超～5,000万円以下　③5,000万円超～１億円以下  ④１億円超～３億円以下　　⑤３億円超　　⑥個人 | | |
| 従業員数※ | 1. 30人以下　②31人～50人　③51人～100人　④101人～300人　⑤301人以上 | | |

**御協力ありがとうございました。**